

## 実践的な内容を学び 次のステップへサポート

Eatreat株式会社

8月4日(土)、5日(日)、Eatreat株式会社(東京都中央区)

で「本気で訪問栄養食事指導をしたい人向け実践講座」が2日間にわたって開催され、在宅を志す管理栄養士や歯科医師など約10名が参加した。講師を務めた米山久美子さん(日本栄養士会認定栄養ケア・ステーション『eatcoco』代表)は、すでに地域における訪問栄養食事指導や栄養サポートへの活動を積極的に行っている、いわば在宅のプロフェッショナルだ。

2日間の講義内容は、受講者がすぐにでも在宅に出ていけるよう、座学だけでなく、ロールプレイングを合わせた構成になっており、受講者が疑問点や不明点など、気軽に質問し知識を共有できるようになっていた。

1日目は、在宅で必ず必要となる介護保険制度の知識やレセプトの基本、訪問栄養食事指導で必要となるスキルについて講義がなされた。2日目の内容は、地域包括ケアや在宅における他職種とのかわり方についての講義や、米山

さんが実際に体験した症例を通して検討会がなされた。

米山さんは自身の経験を踏まえ次のように受講者へアドバイスした。「在宅での栄養指導では、患者さんの生活をアシメントすることが大事です。経済力や家庭環境、家の周りのスーパーや買い物ができる場所、そしてそこで売っている物など、ある程度把握しておかなければ、適切なサポートにはつながりません。患者さんだけでなく、患者さんを取り巻く多くの情報をもって、栄養サポートに貢献してください」。

同講座は定期的に開催しており、次回は11月14日(水)、15日(木)に行う予定。詳しくはEatreat株式会社HPまで。



受講者は積極的に質問や疑問を投げかけ、米山久美子さん(奥)はその都度、実践的な視点で丁寧に答えていた